

家具クラフト学科

科目一覧 & シラバス

## 家具クラフト学科履修科目一覧表

	科 目	1年次		2年次		合計	担当	実務経験のある教員等による授業
		前期	後期	前期	後期			
理 論	デザイン史		2			2	西 和人	○
	建築材料		1			1	北崎 勝弘	○
	建築一般構造	2				2	小酒 正明	○
	建築設備	1	1			2	北崎 勝弘	○
	図学	2	2			4	山越 衛	○
	製図	2	2			4	山内隆	○
	加工応用学			3	3	6	木村 知幸	○
	ビジネストレーニング	1	1			2	掛場泰行	○
	建築環境	1	1			2	北崎 勝弘	○
	ビジネスセミナー		1			1	招待講師	○
	小計	9	11	3	3	26		
実 習	木工実習 I	2				2	木村知幸	○
	木工実習 II			2		2	面 政裕	○
	機械加工	1	1			2	島根良一	○
	基本加工 I	3	3			6	島根良一	○
	基本加工 II	3	3			6	島根良一	○
	家具基礎製作	3	3			6	木村 知幸	○
	家具基礎製作 II			3		3	面 政裕	○
	デッサン	2	2			4	小西美樹子	○
	造形演習	2	2			4	加藤則子	○
	家具モデリング I	4	4			8	木村知幸	○
	家具モデリング II				3	3	木村知幸	○
	ソーイング (集中授業)			2		2	天野達也	○
	家具製作 I			7		7	面政裕	○
	家具製作 II			4		4	福原 伊織	○
	家具製作 III			5		5	木村知幸	○
	卒業制作				16	16	面・木村・福原	○
	クラフト制作			4	4	8	木村知幸	○
	CAD I (JW)			2	2	4	山内隆	○
	オフィス	3	3			6	中村 淳子	○
	小計	23	21	29	25	98		
	合計	32	32	32	28	124		
	実務経験のある教員等による授業単位数合計	32	32	32	28	124		1,860単位時間

\* 表中の数字は単位数(50分授業を15週で1単位)

令和5年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	家具クラフト学科	学年	1	科目区分 <input checked="" type="checkbox"/> 必修 <input type="checkbox"/> 選択					
科目名	デザイン史	授業形態		<input checked="" type="checkbox"/> 講義・演習・実習					
開講期	前期・後期・通年	単位	2	週または年コマ数					
担当教員	西 和人	使用テキスト	カラー版図説 デザインの歴史						
担当教員 実務経験概要	一級建築士 実務経験15年以上								
授業概要 および 学習目標	デザインの歴史を学ぶことにより、新たな技術や社会情勢の中でデザインの役割を考え、これから、どの様なデザインをすべきか考察する。								
授業計画	4月								
	5月								
	6月								
	7月								
	8月	夏季休暇							
	9月	夏季休暇							
	10月	産業革命と万国博 モ里斯商会 アールヌーボー							
	11月	ウイーン分離派 バウハウス デ・スタイル アールデコ							
	12月	フランク・ロイド・ライト ル・コルビジエ							
	1月	ミース・ファン・デル・ローエ 安藤忠雄							
	2月								
	3月								
成績評価	中間試験、期末試験による								
その他									

令和5年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	家具クラフト学科	学年	2	科目区分 <input checked="" type="checkbox"/> 必修 <input type="checkbox"/> 選択					
科目名	建築材料	授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義 <input type="checkbox"/> 演習・実習						
開講期	前期 <input checked="" type="checkbox"/> 後期 <input type="checkbox"/> 通年	単位	1	週または年コマ数					
担当教員	北崎 勝弘	使用テキスト	やさしい建築材料						
担当教員 実務経験概要	一級建築士 実務経験30年以上								
授業概要 および 学習目標	仕上げ材を中心に材料の特性や品質管理、寸法等を理解することにより建築の施工や設計に際し材料選択について適格に判断できるようにする。								
授業計画	4月								
	5月								
	6月								
	7月								
	8月	夏季休暇							
	9月	夏季休暇							
	10月	木材							
	11月	金属 タイル レンガ							
	12月	ガラス・石材・左官・吹付材料 畳、繊維製品							
	1月	塗料・セメント系材料 プラスチック、接着剤							
	2月								
	3月								
成績評価	中間試験、期末試験による								
その他									

令和5年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

令和5年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	家具クラフト学科		学年	1	科目区分 <input checked="" type="checkbox"/> 必修 <input type="checkbox"/> 選択							
科目名	建築設備		授業形態		<input checked="" type="checkbox"/> 講義・演習・実習							
開講期	前期・後期・通年	単位	2	週または年コマ数	30							
担当教員	北嶋 勝弘	使用テキスト	初学者の建築講座 建築設備									
担当教員 実務経験概要	一級建築士 実務経験30年以上											
授業概要 および 学習目標	主に空調・給排水衛生・電気設備について学ぶ。建築や家具に付随する物であるが、より深い理解の下に、調和した設備計画が出来るようとする。											
授業計画	4月	給排水衛生設備(上下水道、浄化槽設備、給水設備)										
	5月	給排水衛生設備(給水設備、排水通気設備)										
	6月	給排水衛生設備(衛生器具設備)										
	7月	給排水衛生設備(消火設備、ガス設備 排水再利用・雨水・ごみ処理設備)										
	8月	夏季休暇										
	9月	夏季休暇										
	10月	空気調和設備(空調機器、熱源機器、空調負荷)										
	11月	空気調和設備(暖房、配管、ダクト、換気・排煙)										
	12月	電気設備(受変電動力設備、照明設備、弱電火災報知機設備)										
	1月	消防設備 輸送・搬送設備										
	2月											
	3月											
成績評価	中間試験、期末試験による											
その他												

令和5年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	家具クラフト学科		学年	1	科目区分	<input checked="" type="radio"/> 必修 <input type="radio"/> 選択								
科目名	図学		授業形態		<input checked="" type="radio"/> 講義・演習・実習									
開講期	前期・後期・通年	単位	4	週または年コマ数		60								
担当教員	山越 衛		使用テキスト	配布資料による										
担当教員 実務経験概要	一級建築士 実務経験40年以上													
授業概要 および 学習目標	透視図法の原理・手法を理解することを基本にプレゼンテーションのひとつの手段として、スケッチパース等により意思の伝達ができるような技術と知識を習得することを目的とする。													
授業計画	4月	図面作成のための製図の基礎学問(図面の種類・規約・縮尺等) 製図道具の使い方・線の練習・縮尺図形の作成												
	5月	多面投影法(正投影図)の理論・実技(第1角法) 多面投影法(正投影図)の理論・実技(第3角法)												
	6月	单面投影法(斜投影図)の理論・実技(図形) 单面投影法(等角投影図)の理論・実技(図形)(図形の鳥瞰図)												
	7月	单面投影法(等角投影図)の実技(リビングルームの内観図) 陰影図法の実技(図形)												
	8月	夏季休暇												
	9月	夏季休暇												
	10月	1点透視図法の実技(対角線作図法)												
	11月	1点透視図法の実技(45度法による室内パース作成) 1点透視図法の実技(側線法による室内パース作成)												
	12月	1点透視図法の実技(簡略図法によるスケッチパース作成) 1点透視図法の実技(外観パース作成)												
	1月	2点透視図法の理論・実技(図形)												
	2月													
	3月													
成績評価	中間試験、期末試験による													
その他														

令和5年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

令和5年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

**令和5年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス**

学科/コース	家具クラフト学科		学年	1	科目区分	<input checked="" type="radio"/> 必修・選択								
科目名	ビジネストレーニング		授業形態	<input checked="" type="radio"/> 講義・演習・実習										
開講期	前期・後期・通年	単位	2	週または年コマ数		週1時間								
担当教員	掛場 泰行		使用テキスト	ビジネス能力検定ジョブパス3級公式テキスト 2022年度版										
担当教員 実務経験概要	実務経験30年以上													
授業概要 および 学習目標	「ビジネス社会に関する全体像の把握と実務に即した知識・技術の向上」が求められています。こういった社会情勢を踏まえ、学生の就職活動の支援とビジネス能力のレベルアップ、またビジネス社会における有為な人材となることを目標とします。													
授業計画	4月	企業人になるにあたって・豊かな仕事生活 会社のルールと勤務条件												
	5月	仕事に関する基本姿勢・仕事への取り組み 指示・報告と連絡・相談・仕事へのPC活用												
	6月	ビジネス文書の基本												
	7月	社内文書の種類と役割 表とグラフ												
	8月	夏季休暇												
	9月	夏季休暇												
	10月	業種・業界知識の基本・会社の仕組みと組織 社会保険と税金												
	11月	ビジネス用語の基本・職場の人間関係 就業中のマナー												
	12月	服装と身だしなみ・話し方の基本・電話対応、来客対応 言葉づかい、話の聞き方と指示・命令の受け方												
	1月	名刺交換と面談の基本マナー・部外への対応 消費者トラブル												
	2月													
	3月													
成績評価	ビジネス検定3級の資格を取得する。													
その他														

令和5年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	家具クラフト学科		学年	1	科目区分	<input checked="" type="checkbox"/> 必修 <input type="checkbox"/> 選択								
科目名	建築環境		授業形態		<input checked="" type="checkbox"/> 講義・演習・実習									
開講期	前期・後期・通年	単位	2	週または年コマ数		30								
担当教員	北崎 勝弘		使用テキスト	図説 やさしい建築環境										
担当教員 実務経験概要	一級建築士 実務経験30年以上													
授業概要 および 学習目標	外部気候・室内環境・都市環境・人間工学について学ぶ。デザインや計画の根幹であり、物事の成り立ちが自然環境と切っても切れない関係である事を学ぶ。													
授業計画	4月	建築環境の概要、風土と建築、気温・湿度												
	5月	風・雨・雪、室内気候												
	6月	伝熱、断熱、蓄熱・熱容量、結露												
	7月	換気、通風、日照と日射、日影												
	8月	夏季休暇												
	9月	夏季休暇												
	10月	採光、照明、色彩												
	11月	音環境、遮音と吸音、騒音と振動、室内音響												
	12月	都市の熱環境・空気環境・光環境・音環境・水環境												
	1月	人体寸法と作業寸法、キッチン・サニタリーの計画 家具の寸法、高齢者、障害者の配慮												
	2月													
	3月													
成績評価	中間試験、期末試験による													
その他														

令和5年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	家具クラフト学科		学年	1	科目区分	<input checked="" type="checkbox"/> 必修 <input type="checkbox"/> 選択								
科目名	ビジネスセミナー			授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義・演習・実習									
開講期	前期・後期・通年	単位	1	週または年コマ数		適宜 1回3時間								
担当教員	招待講師		使用テキスト											
担当教員 実務経験概要														
授業概要 および 学習目標	各業界にて活躍する先輩などを招いて苦労話や学校の生活についてのアドバイスなどの話を聞く。													
授業計画	1回	意匠設計の仕事について講師を招いて説明を受ける。												
	2回	構造設計の仕事について講師を招いて説明を受ける。												
	3回	生産設計の仕事について講師を招いて説明を受ける。												
	4回	住宅会社の仕事について講師を招いて説明を受ける。												
	5回	建設会社の仕事について講師を招いて説明を受ける。												
成績評価	レポート提出による。													
その他	不定期 5日×3時間													

令和5年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

令和5年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	家具クラフト		学年	2	科目区分	必修								
科目名	木工実習Ⅱ			授業形態	実習									
開講期	集中授業	単位	2	週または年コマ数		30								
担当教員	面 政裕		使用テキスト	自分の資料のコピー配布										
担当教員 実務経験概要	家具製造会社にて8年携わり自営にて家具製造25年以上													
授業概要 および 学習目標	フラッシュ家具の制作を一から通して行い、作り方を学んでいく													
授業計画	4月													
	5月													
	6月													
	7月													
	8月													
	9月	フラッシュ合板制作、組み立て、貼り付け、面取り、仕上げ												
	10月													
	11月													
	12月													
	1月													
	2月													
	3月													
成績評価	課題の進捗度と出席状況を見て課題の完成度などにより判断する													
その他														

令和5年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	家具クラフト		学年	1	科目区分	必修										
科目名	機械加工			授業形態	実習											
開講期	通年	単位	2	週または年コマ数	30											
担当教員	島根 良一		使用テキスト	木工大図鑑												
担当教員 実務経験概要	家具製造会社にて2年、その後自営にて家具制作35年以上															
授業概要 および 学習目標	機械の基本的な使い方を学び、安全、正確に使えるようにする															
授業計画	4月	手押し鉋盤の使い方														
	5月	自動一面鉋の使い方														
	6月	角のみ盤の使い方														
	7月	昇降丸ノコ盤の使い方														
	8月															
	9月															
	10月	横切り盤、丸ノコの使い方														
	11月	トリマー、ルーターの使い方														
	12月	斜め加工の方法、使い方														
	1月	薄い材、細い材の木取り方														
	2月	刃物交換、整備について														
	3月															
成績評価	機械の使い方の習熟度と応用して作れるかなどにより判断する															
その他																

令和5年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

4

学科/コース	家具クラフト		学年	1	科目区分	必修										
科目名	基本加工 I			授業形態	実習											
開講期	通年	単位	6	週または年コマ数	90											
担当教員	島根 良一		使用テキスト	木工大図鑑												
担当教員 実務経験概要	家具製造会社にて2年、その後自営にて家具制作35年以上															
授業概要 および 学習目標	鉋、ノミなど手加工道具の使い方と加工技術の習得															
授業計画	4月	道具の仕込み、使い方練習														
	5月	あられ組加工														
	6月	大入れほど加工														
	7月	組み立て、仕上げ、引き出し加工など														
	8月															
	9月															
	10月	框加工練習～框加工														
	11月	框加工、みぞ、相欠き														
	12月	扉加工														
	1月	引き出し														
	2月	底板、天板加工														
	3月															
成績評価	授業課題の進捗具合と、出席状況をみて、完成度により判断する															
その他																

令和5年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

令和5年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

令和5年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	家具クラフト		学年	2	科目区分	必修										
科目名	家具基礎制作Ⅱ			授業形態	実習											
開講期	前期	単位	3	週または年コマ数	45											
担当教員	面 政裕		使用テキスト	木工大図鑑												
担当教員 実務経験概要	家具製造会社にて4年携わり自営にて家具製造を20年以上															
授業概要 および 学習目標	機械、手加工の技術を復習して、さらに高度な技術を学ぶ 1年次にやってきたことを踏まえ、新しい技術を体験して制作する															
授業計画	4月	ノミでの仕口加工														
	5月	箱もの制作														
	6月	"														
	7月	"														
	8月															
	9月															
	10月															
	11月															
	12月															
	1月															
	2月															
	3月															
成績評価	普段の取り組み方の様子と出席状況を参考に作品の企画・デザインを見て、総合的な完成度を見て評価する															
その他																

令和5年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	家具クラフト学科		学年	1	科目区分	<input checked="" type="checkbox"/> 必修 <input type="checkbox"/> 選択									
科目名	デッサン		授業形態		<input checked="" type="checkbox"/> 講義 <input checked="" type="checkbox"/> 演習 <input type="checkbox"/> 実習										
開講期	前期・後期・通年		単位	4	週または年コマ数										
担当教員	小西 美樹子		使用テキスト												
担当教員 実務経験概要	実務経験30年以上														
授業概要 および 学習目標	物を見る力を育て、発想・構成・描写観察力を伸ばす。														
授業計画	4月	鉛筆デッサンによる材料の説明と単純な構成を描く。 グラデーション													
	5月	鉛筆デッサン 立体を描く、形をとる。 鉛筆デッサン 屋外スケッチ、実際の風景を透視図を意識して描く													
	6月	鉛筆デッサン 立体を描く、形をとる。 鉛筆デッサン 屋外スケッチ、実際の風景を透視図を意識して描く													
	7月	鉛筆デッサン 立体を描く、形をとる。 鉛筆デッサン 屋外スケッチ、実際の風景を透視図を意識して描く													
	8月	夏季休暇													
	9月	夏季休暇													
	10月	鉛筆デッサン 静物デッサン、質感・量感を捉えて描く。 鉛筆デッサン 個々の見方での表現をめざす。													
	11月	鉛筆デッサン 静物デッサン、質感・量感を捉えて描く。 鉛筆デッサン 個々の見方での表現をめざす。													
	12月	鉛筆デッサン 静物デッサン、質感・量感を捉えて描く。 鉛筆デッサン 個々の見方での表現をめざす。													
	1月	鉛筆デッサン 静物デッサン、質感・量感を捉えて描く。 鉛筆デッサン 個々の見方での表現をめざす。													
	2月														
	3月														
成績評価	課題提出による														
その他															

令和5年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	家具クラフト学科		学年	1	科目区分	<input checked="" type="checkbox"/> 必修 <input type="checkbox"/> 選択								
科目名	造形演習		授業形態		<input checked="" type="checkbox"/> 講義 <input checked="" type="checkbox"/> 演習 <input type="checkbox"/> 実習									
開講期	前期・後期・通年	単位	4	週または年コマ数		60								
担当教員	加藤 則子		使用テキスト											
担当教員 実務経験概要	実務経験30年以上													
授業概要 および 学習目標	造形の基本を、線・面・立体・空間へと広げながら演習を通して学ぶ。リズム、バランス、プロポーションをふまえて、多様な造形や空間構成を身につけ「観る・感じる・考える」力も養う。建築空間を想像しながら立体構成を行い建築の内と外を想定しながら、また光と空間の美しさを感じながら制作する。													
授業計画	4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>●自由な曲線</li> <li>●直線と曲線レリーフ(抽象・余白・非対称)</li> </ul>												
	5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>●群れのデザイン (平面・繰り返しのリズム) (立体・動きあるカタチの意味)</li> </ul>												
	6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>●1枚の板から椅子 (面の構成、用強美のデザイン) (図面とスケッチ)</li> </ul>												
	7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>●塊の組み合わせ (基本の幾何学形) (足す・引く・かみ合うカタチ)</li> </ul>												
	8月	夏季休暇												
	9月	夏季休暇												
	10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>●カタチと素材のデータファイル</li> <li>●クレーの仕上げとスケッチ</li> </ul>												
	11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>●比例の立体 (黄金比・√矩形・畳比整数比)</li> </ul>												
	12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>●開くカタチ・つながるカタチ (カタチの意味を考える)</li> </ul>												
	1月	<ul style="list-style-type: none"> <li>●キューブのデザイン (表層・内部+間接光)</li> </ul>												
	2月													
	3月													
成績評価	課題提出による													
その他														

令和5年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	家具クラフト		学年	2	科目区分	必修								
科目名	卒業制作		授業形態		実習									
開講期	後期	単位	16	週または年コマ数		240								
担当教員	面政裕、木村知幸 福原伊織		使用テキスト	木工大図鑑										
担当教員 実務経験概要	面政裕 実務経験25年以上 木村 知幸 実務経験25年以上 福原 伊織 実務経験12年以上													
授業概要 および 学習目標	基礎的な技術をふまえ、特殊な技法の習得も行う デザイン面も過去や現代の多くを学び、現代生活での使用を考えて自分なりに 改良しながら、オリジナルの創出に挑む													
授業計画	4月													
	5月													
	6月													
	7月													
	8月													
	9月													
	10月	現代、過去のデザインの研究												
	11月	特殊技法の演習												
	12月	オリジナルデザイン、図面制作												
	1月	家具、クラフトの製作												
	2月	〃												
	3月													
成績評価	課題の進捗度と出席状況を見て課題の完成度などにより判断する													
その他														

令和5年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

令和5年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	家具クラフト		学年	2	科目区分	必修								
科目名	CAD I (JW)			授業形態		実習								
開講期	通年	単位	4	週または年コマ数		60								
担当教員	山内 隆		使用テキスト	だれでもよくわかるフリーソフトJW-CAD										
担当教員 実務経験概要	建築設計、管理に30年以上携わる													
授業概要 および 学習目標	パソコンでの製図の使い方から学ぶ。最初は規定のものをトレースし徐々に難しいものも挑戦していく。基本の使い方を学ぶとともに自分のデザインしたものをCADで書けるようにする													
授業計画	4月	線の引き方												
	5月	椅子の製図												
	6月	〃												
	7月	テーブルの製図												
	8月													
	9月													
	10月	キャビネットの製図												
	11月	空間全体の家具デザインの製図												
	12月	〃												
	1月	オリジナル家具の製図(卒業制作で作るもの)												
	2月	〃												
	3月													
成績評価	課題の進捗度と出席状況を見て課題の完成度などにより判断する													
その他														

**令和5年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス**

学科/コース	家具クラフト学科		学年	1	科目区分	<input checked="" type="checkbox"/> 必修 <input type="checkbox"/> 選択									
科目名	オフィス		授業形態		講義・演習・実習										
開講期	前期・後期	通年	単位	6	週または年コマ数	90									
担当教員	中村 淳子		使用テキスト												
担当教員 実務経験概要	他の教育機関および本校にて、システム管理・ネットワーク管理の業務に15年以上携わる。本校では、情報処理系・ネットワーク系・Office系の授業を10年以上行っている。														
授業概要 および 学習目標	社会で必須となっているOfficeソフトの操作を習得していく。														
授業計画	4月	Wordの基本操作													
	5月	ビジネス文書の作成													
	6月	Wordの応用操作													
	7月	Excelの基本操作 / 関数の活用													
	8月	夏季休暇													
	9月	夏季休暇													
	10月	関数の活用 / グラフ機能													
	11月	グラフ機能 / データベース機能													
	12月	プレゼンテーションの基礎知識 / PowerPointの基本操作													
	1月	PowerPointの応用操作													
	2月	アニメーション機能													
	3月	春期休暇													
成績評価	授業態度 定期テストの成績														
その他															